

# 豪雨時は道路冠水に注意！

- 集中的に激しい雨が降る「ゲリラ豪雨」により、地下道や線路高架下のアンダーパス部が冠水し、進入した車両が動けなくなる事故が発生しています。



- 激しい雨で冠水の危険が生じた場合、道路によっては、水深5cmで「通行注意」、水深が10cm～15cmで「通行止め」などの指示が道路情報板に表示されます。
- 「通行注意」で徐行し、「通行止め」表示を見たら地下道やアンダーパス部には進入しないで下さい



## 職場で確認しよう！

- 気象情報を共有していますか？
- 冠水危険箇所マップを回覧していますか？
- 緊急迂回路を周知していますか？
- 脱出方法は知っていますか？

### ●もし、万が一水没したときには……

- (1) 落ち着いて冠水場所から脱出することを考える。
- (2) 浸水でエンジンが止まったら窓を開けるか、窓を割ってでも脱出する。
- (3) 水圧でドアが開かなければ、ある程度水が車内に入ってくるのを待って、水圧差が小さくなって開けやすくなってから、足で蹴るように押し開ける。
- (4) 車外に脱出できないときは、至急、警察・消防署へ救助連絡する／道路箇所名、高架名を伝えることが重要

- \_\_\_\_\_市ホームページの「道路冠水想定箇所」欄も参照

<http://>